

ユネスコ無形文化遺産

人形浄瑠璃

「にほんごであそぼ」でお馴染

桐竹勘十郎さん

文楽

で



あそぼう!



2024年3月3日(日)

第1回 13:30-15:00

第2回 16:30-18:00

雛祭りに  
文楽を

人形はどのようになっているの？

1体の人形を3人でどう操るの？

人形遣い 桐竹勘十郎師(人間国宝)に

文楽の魅力を解説、

名場面を実演いただきます



損保ジャパン人形劇場ひまわりホール

名古屋市中区丸の内 3-22-21

損保ジャパン名古屋ビル 19F

(地下鉄 久屋大通駅 1 番出口から西へ徒歩約 4 分)

LINE  
お友達登録  
こちらから→



Instagram  
フォロー  
こちらから→



ミネルバ名古屋より 文楽情報を発信しています

主催：特定非営利活動法人 ミネルバ名古屋  
共催：特定非営利活動法人 愛知人形劇センター  
助成：公益財団法人 朝日新聞文化財団  
後援：愛知県教育委員会  
名古屋市教育委員会



## 講演内容

日本を代表する伝統芸能のひとつで、ユネスコ無形文化遺産である人形浄瑠璃文楽。三味線や義太夫の語りによって動く人形は、3人の人形遣いにより自由自在に操られています。

今回は、人形遣いの桐竹勘十郎師が、文楽人形や専用の道具を実際に手にしながら、ご自身の豊富な体験を交えつつ、わかりやすく解説された後、代表的な演目の一部を若手の人形遣いとともにお話させていただきます。第一人者から直々にお話を伺った後の鑑賞はより親しみやすく、文楽の魅力や奥深さに引き込まれること間違いなしです。小規模な会場の良さを生かし、ダイナミックかつ繊細な表現を間近に体感いただけます。

文楽ファンのみならず、文楽初心者には是非ともご来場いただきたい内容です。

## 出演者プロフィール



きりたけかんじゅうろう  
桐竹勘十郎

1953年 大阪市生まれ  
1967年 14才で、文楽協会人形部研究生となる  
三世吉田簀助に師事  
吉田簀太郎を名のる  
1968年 文楽協会技芸員  
2003年 桐竹勘十郎（三世）を襲名  
2008年 紫綬褒章受章  
2021年 重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定  
「にほんごであそぼ」などテレビでも活躍中

## チケットのご案内

2024年3月3日 日曜日

第1回 13:30 - 15:00 (開場 13:00)

第2回 16:30 - 18:00 (開場 16:00)

※同一内容・入替制・自由席

一般 2,500円 (2,250円) ( )内はミネルバ/人形劇センター会員料金

学生 1,000円 (900円) ※小学生以上(未就学児は入場不可)  
※学生証の提示をお願いします

会場では感染予防のためマスク着用・体温チェックにご協力下さい



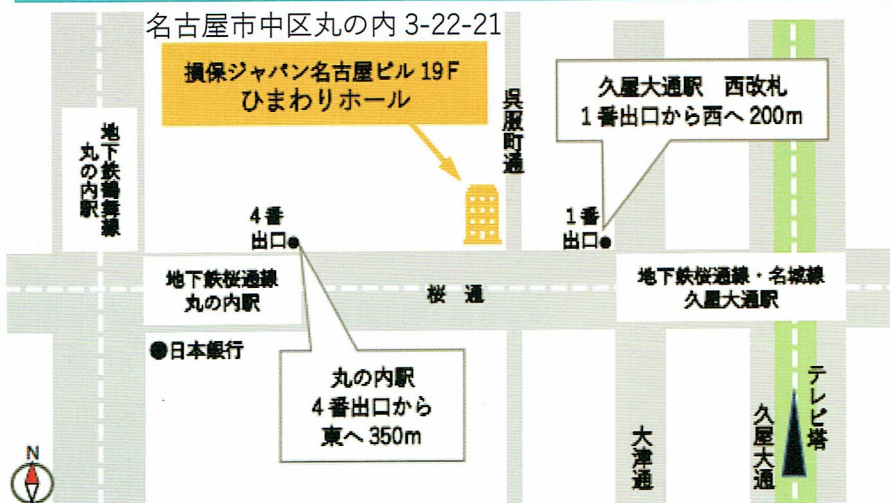
QRコードよりお申込み下さい



利用規約をお読み下さい

Peatixでのお申込みが難しい方は、次のメールアドレスまでお問い合わせ下さい  
minerva.nagoya1986@gmail.com

## 会場のご案内



## お問い合わせ先

特定非営利活動法人ミネルバ名古屋

名古屋市千種区今池三丁目24番3号  
minerva.nagoya1986@gmail.com

Tel: 090-8137-6807

(月曜日から木曜日 10時~15時)

- ・損保ジャパン名古屋ビル内エレベーターにて19階にお上がり下さい
- ・駐車場のご用意はございません